

バイオマス賦存量・利用量の推計手法について

区分

推計手法

乳牛ふん尿

賦存量

■推計式

賦存量＝排出原単位×飼養頭数

■使用データ

項目	数値	単位	出典
排出原単位※	17.3	t/頭/年	「都道府県・市町村バイオマス活用推進計画作成の手引き」(農水省)
飼養頭数	48	頭	新見市資料(令和4年2月1日家畜飼養頭羽数・農場数一覧表)

※搾乳牛・乾乳牛の平均値

利用量

賦存量に利用率(担当課からの聞き取り値)を乗じて算出

肉牛ふん尿

賦存量

■推計式

賦存量＝排出原単位×飼養頭数

■使用データ

項目	数値	単位	出典
排出原単位※	9.3	t/頭/年	「都道府県・市町村バイオマス活用推進計画作成の手引き」(農水省)
飼養頭数	2,927	頭	新見市資料(令和4年2月1日家畜飼養頭羽数・農場数一覧表)

※2才未満・2才以上の平均値

利用量

賦存量に利用率(担当課からの聞き取り値)を乗じて算出

豚ふん尿

賦存量

■推計式

賦存量＝排出原単位×飼養頭数

■使用データ

項目	数値	単位	出典
排出原単位※	3.0	t/頭/年	「都道府県・市町村バイオマス活用推進計画作成の手引き」(農水省)
飼養頭数	11,345	頭	新見市資料(令和4年2月1日家畜飼養頭羽数・農場数一覧表)

※肉豚・養殖豚の平均値

利用量

賦存量に利用率(担当課からの聞き取り値)を乗じて算出

廃棄物系バイオマス

家畜排せつ物

区分			推計手法																									
廃棄物系バイオマス	家畜排せつ物	鶏ふん尿	賦存量	■推計式 賦存量 ＝ 排出原単位（採卵鶏） × 飼養羽数（採卵鶏） ＋ 排出原単位（ブロイラー） × 飼養羽数（ブロイラー） ■使用データ																								
				<table><tr><th>項目</th><th>数値</th><th>単位</th><th colspan="2">出典</th></tr><tr><td>排出原単位（採卵鶏）※</td><td>35.55</td><td>t/千羽/年</td><td colspan="2" rowspan="2">「都道府県・市町村バイオマス活用推進計画作成の手引き」（農水省）</td></tr><tr><td>排出原単位（ブロイラー）</td><td>47.5</td><td>t/千羽/年</td></tr><tr><td>飼養羽数（採卵鶏）</td><td>80.866</td><td>千羽</td><td colspan="2" rowspan="2">新見市資料（令和４年２月１日家畜飼養頭羽数・農場数一覧表）</td></tr><tr><td>飼養羽数（ブロイラー）</td><td>1,158.152</td><td>千羽</td></tr></table>				項目	数値	単位	出典		排出原単位（採卵鶏）※	35.55	t/千羽/年	「都道府県・市町村バイオマス活用推進計画作成の手引き」（農水省）		排出原単位（ブロイラー）	47.5	t/千羽/年	飼養羽数（採卵鶏）	80.866	千羽	新見市資料（令和４年２月１日家畜飼養頭羽数・農場数一覧表）		飼養羽数（ブロイラー）	1,158.152	千羽
				項目	数値	単位	出典																					
				排出原単位（採卵鶏）※	35.55	t/千羽/年	「都道府県・市町村バイオマス活用推進計画作成の手引き」（農水省）																					
				排出原単位（ブロイラー）	47.5	t/千羽/年																						
				飼養羽数（採卵鶏）	80.866	千羽	新見市資料（令和４年２月１日家畜飼養頭羽数・農場数一覧表）																					
	飼養羽数（ブロイラー）	1,158.152	千羽																									
	※雛・成鶏の平均値																											
	利用量	賦存量に利用率（担当課からの聞き取り値）を乗じて算出																										
	家庭・事業ごみ	資源ごみ	賦存量	新見市資料（令和３年度廃棄物収集量等集計表）より抽出																								
			利用量	賦存量に利用率（担当課からの聞き取り値）を乗じて算出																								
		不燃ごみ・粗大ごみ	賦存量	新見市資料（令和３年度廃棄物収集量等集計表）より抽出																								
利用量			新見市資料（令和３年度新見市処理センター搬入量等集計表）より抽出																									
製材端材	端材等	賦存量	新見市資料（新見千屋温泉バイオマスボイラ燃料供給体制整備検討会議資料）より抽出																									
		利用量	賦存量に利用率（担当課からの聞き取り値）を乗じて算出																									
汚泥	下水	賦存量	■推計式 賦存量 ＝ 汚泥処分量 × 換算係数 ■使用データ																									
			<table><tr><th>項目</th><th>数値</th><th>単位</th><th>出典</th></tr><tr><td>汚泥処分量※</td><td>12,867</td><td>m³</td><td>新見市資料（R3 決算統計資料）</td></tr><tr><td>換算係数</td><td>1.1</td><td>t/m³</td><td>－</td></tr></table>			項目	数値	単位	出典	汚泥処分量※	12,867	m³	新見市資料（R3 決算統計資料）	換算係数	1.1	t/m³	－											
			項目	数値	単位	出典																						
			汚泥処分量※	12,867	m³	新見市資料（R3 決算統計資料）																						
換算係数	1.1	t/m³	－																									
※新見浄化センター・大佐浄化センター・哲西浄化センターの合計値																												
利用量	賦存量に利用率（担当課からの聞き取り値）を乗じて算出																											

区分		推計手法																		
廃棄物系バイオマス	汚泥	浄化槽	賦存量	■推計式 賦存量 = 汚泥搬入量 × 換算係数																
				■使用データ																
				<table><tr><th>項目</th><th>数値</th><th>単位</th><th>出典</th></tr><tr><td>汚泥搬入量</td><td>6,295.52</td><td>m³</td><td>新見市資料（令和３年度 新見市衛生センター浄化槽汚泥搬入量 月別一覧）</td></tr><tr><td>換算係数</td><td>1.1</td><td>t/m³</td><td>—</td></tr></table>		項目	数値	単位	出典	汚泥搬入量	6,295.52	m³	新見市資料（令和３年度 新見市衛生センター浄化槽汚泥搬入量 月別一覧）	換算係数	1.1	t/m³	—			
				項目	数値	単位	出典													
		汚泥搬入量	6,295.52	m³	新見市資料（令和３年度 新見市衛生センター浄化槽汚泥搬入量 月別一覧）															
		換算係数	1.1	t/m³	—															
		利用量	賦存量に利用率（担当課からの聞き取り値）を乗じて算出																	
		農集・小規模	賦存量	■推計式 賦存量 = 汚泥処分量 × 換算係数																
				■使用データ																
<table><tr><th>項目</th><th>数値</th><th>単位</th><th>出典</th></tr><tr><td>汚泥処分量※</td><td>581.53</td><td>m³</td><td>新見市資料（R3 決算統計資料）</td></tr><tr><td>換算係数</td><td>1.1</td><td>t/m³</td><td>—</td></tr></table>				項目	数値	単位	出典	汚泥処分量※	581.53	m³	新見市資料（R3 決算統計資料）	換算係数	1.1	t/m³	—					
項目	数値			単位	出典															
汚泥処分量※	581.53	m³	新見市資料（R3 決算統計資料）																	
換算係数	1.1	t/m³	—																	
※農集処理場・小規模処理場の合計値																				
利用量	賦存量に利用率（担当課からの聞き取り値）を乗じて算出																			
し尿等	賦存量	新見市処理センターからの聞き取り値																		
	利用量	賦存量に利用率（担当課からの聞き取り値）を乗じて算出																		
未利用バイオマス	圃場残渣	稲わら	賦存量	■推計式 賦存量 = 賦存量（H27 年度） × 水稻収穫量（R3 年度） ÷ 水稻収穫量（H27 年度）																
				■使用データ																
				<table><tr><th>項目</th><th>数値</th><th>単位</th><th>出典</th></tr><tr><td>賦存量（H27 年度）</td><td>952</td><td>t</td><td>新見市バイオマス活用推進計画</td></tr><tr><td>水稻収穫量（R3 年度）</td><td>6,170</td><td>t</td><td rowspan="2">「作物統計調査」（農水省）</td></tr><tr><td>水稻収穫量（H27 年度）</td><td>6,450</td><td>t</td></tr></table>		項目	数値	単位	出典	賦存量（H27 年度）	952	t	新見市バイオマス活用推進計画	水稻収穫量（R3 年度）	6,170	t	「作物統計調査」（農水省）	水稻収穫量（H27 年度）	6,450	t
				項目	数値	単位	出典													
		賦存量（H27 年度）	952	t	新見市バイオマス活用推進計画															
		水稻収穫量（R3 年度）	6,170	t	「作物統計調査」（農水省）															
		水稻収穫量（H27 年度）	6,450	t																
		利用量	賦存量に利用率（担当課からの聞き取り値）を乗じて算出																	

未利用バイオマス

圃場残渣

もみから

賦存量

■推計式

賦存量＝賦存量（H27 年度）× 水稻収穫量（R3 年度）
÷ 水稻収穫量（H27 年度）

■使用データ

項目	数値	単位	出典
賦存量 （H27 年度）	1,179	t	新見市バイオマス活用推進計画
水稻収穫量 （R3 年度）	6,170	t	「作物統計調査」（農水省）
水稻収穫量 （H27 年度）	6,450	t	

利用量

賦存量に利用率（担当課からの聞き取り値）を乗じて算出

林地残材

搬出間伐

賦存量

■推計式

賦存量＝素材生産量 ÷ 立木換算係数 × 林地残材率 × 密度

■使用データ

項目	数値	単位	出典
素材生産量	126,297	m ³	木材取扱事業者ヒアリング調査結果※
立木換算係数 （針葉樹）	0.86	－	「バイオマス賦存量及び利用可能量の 全国市町村別推計とマッピングに関する調査」（NEDO）
林地残材率 （スギ・ヒノ キ）	0.15	－	
密度	0.8	t/m ³	－

※市内の素材生産事業者による木材（用材）の搬出材積

利用量

木材取扱事業者ヒアリング調査結果より抽出（市内の素材生産事業者による利用間伐に伴って搬出されたバイオマス材の重量）

区分			推計手法				
未利用バイオマス	林地残材	切捨間伐	賦存量	■推計式			
				賦存量 = 切捨間伐実施面積 × 材積 × 間伐率 × 密度			
				■使用データ			
				項目	数値	単位	出典
				切捨間伐 実施面積	58.35	ha	新見市資料（R3 保育間伐面積）
				材積 （人工林）	303.85	m³/ha	「岡山県の森林資源（令和３年３月 31 日現在）」
間伐率	30	%	新見市森林整備計画				
密度	0.8	t/m³	—				
利用量			賦存量に利用率（担当課からの聞き取り値）を乗じて算出				